

質 疑 回 答 書

令和2年12月8日

工事名称：帯広畜産大学総合研究棟Ⅲ号館他屋上防水改修工事

番号	質 疑	回 答
1	函面番号3 総合研究棟Ⅲ号館 既設フェンス取外しについて 支柱がコンクリート置き基礎に埋まって設置されていますが、埋まっている支柱でアルミ手摺を分割し外すことができると考えてよろしいでしょうか。	A：宜しいです。
2	函面番号3 総合研究棟Ⅲ号館 計器測器ジャッキアップについて 計測機器とはどのようなものでしょうか。また、重量はどのくらいで、当社で簡単にジャッキアップできる機器でしょうか。計測機器メーカーへの依頼が必要ないのであればいいでしょうか。	A：気象観測装置で、重量は概ね100kg程度と想定頂き、一般的な重量物として工事作業の中で対応して下さい。
3	函面番号4 畜産フィールド科学センター 庇部分の改修について 既設のカラー鋼板・木下地を撤去後アスファルトシート防水新設とありますが、撤去後コンクリート下地調整（モルタル）が必要と思われます。計上の判断は各社でしょうか。	A：既設スラブ面は木ゴテ程度と考えるので、下地調整は不要です。
4	参考数量P3 畜産フィールド科学センター 外部昇降足場 既発注された工事にて足場が全面ありますが、この工事での足場数量の考え方を示してください。	A：防水改修工事で必要な昇降足場を見込んで下さい。設置場所については調整します。